

中 農 風 景 48

皆の心に刻まれた風景 (被災地への修学旅行)

今年も3月11日が訪れました。東日本大震災から14年が経ち、本校も半旗の掲揚と地震が発生した14:46に黙とうを捧げました。

黙とうを終え、久々に右の報告書に目を通し、参加した子ども達の顔を見て、この修学旅行の目的は達成できたのかを考えました。全員の年齢も30歳代となり、教育効果はあったのかどうか聞いてみたいですね。

活動内容は些細なものでしたが、この修学旅行を機会に再び被災地や東北地方に足を運んだり、特産品を購入したりとお役に立てることがまだあると感じています。この日を皆が忘れずに心に刻んでいてほしいと思います。

令和7年3月掲載

